

# 「ほっかいどう学」地方創生塾（芦別市）「探究活動グループ」 1年目 第3回

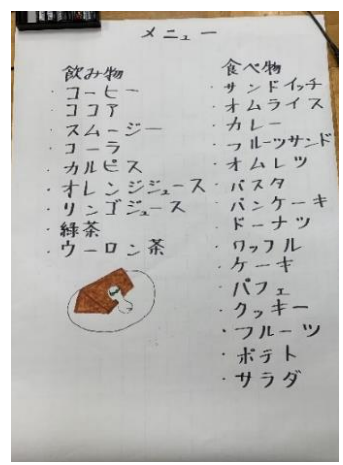
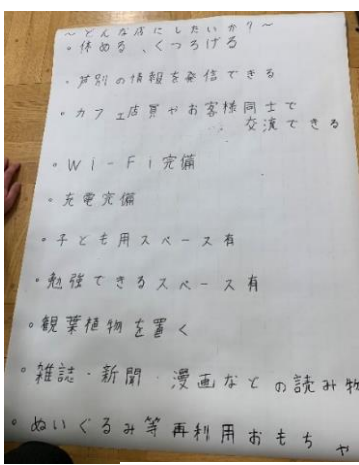
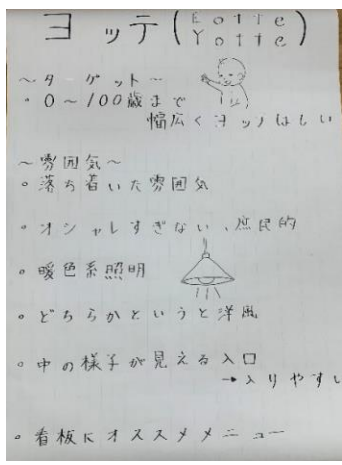
日時	令和2年11月24日（火） 15時40分～18時		
会場	北海道立芦別高等学校		
参加者	高校生5名		
塾長	あしべつ未来の森協同組合常務理事 Ka2 Design フリーデザイナー	新村 充 氏	大倉 加奈 氏

## 内容

第3回目の芦別市の地方創生塾は、10月に見学した上砂川町の「まちの駅ふらっと」について、各自の感想・意見等を出し合った。模造紙に店の雰囲気、具体的な希望設備、メニューなどを書き出し、来年度実施する「高校生カフェ」のイメージを作った。

また、前回まで抽象的であった提供するメニューについては、上砂川町を視察したことと塾長からのアドバイスから自分たちで商品開発をするのはもちろん、すでに市内で販売している菓子をメニューに取り入れることなど、芦別らしいカフェの実現に向けてそれぞれの思いを共有した。

次年度は、今年度できなかった塾生自らが地域に足を運んで、地域の実情や住民のニーズの把握、地域イベントの参加を通して地域住民と関わる機会を作ることからスタートしたい。



## アンケートの結果（事前・事後）

第1回の事前調査に比べ、最終回となる第3回事後調査結果は全項目とも数値が上昇している。特に、事後に記した感想に、「塾長が自分達の意見を受け入れてくれるので、発言しやすかった」や「まちについて考えたり、改善する点に気付きたりすることができた」、「みんなの意見がまとまってきたから、後は全力で参加したい」とあることから、自分達の意見をもとに具体的な活動が見えてきたこと、改めて地域のことを考えることで地域への愛着、取組みに対する意欲が高まったと考えられる。

第1回創生塾事前と第3回事後の意識変容調査結果

